

令和3年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
栄	1	電柱広告への防災QRコードの表示	1 防災の情報を得られるよう市内全域の電柱に防災QRコードを表示 2 外国人にも対応するため、1で提供する情報に外国語による案内を付加	総務局	○
栄	2	栄区役所及び区民利用施設における浸水対策	浸水を未然に防ぐことによる施設機能の維持を目的に栄区役所及び区民利用施設等へ止水板を設置	市民局 健康福祉局	○
栄	3	地域支援における人材育成ビジョンの作成及び手法の体系化	1 「職員の人材育成」及び「地域人材の発掘・育成」について、段階ごとの目指すべき姿等を示した人材育成ビジョンの作成 2 「地域人材の発掘・育成」について専門家のアドバイス等を踏まえた手法等を体系的に構築 3 各区役所、地域ケアプラザ、地域活動センター等で実施した地域支援に関する人材育成の取組のデータベース化	市民局	○
栄	4	固定資産税・都市計画税が非課税である樹林地の保全及び良好な管理に向けた広報の強化	緑地保存地区等の指定を受けていない樹林地を所有する法人に対し、税負担軽減以外にも樹林地維持管理助成事業が活用できる点を強調した広報ツールを用いた広報活動を実施	環境創造局	○
栄	5	新しい生活様式の中で求められる戸籍課業務におけるオンライン・セルフ手続きの充実	1 現在の郵送による証明書請求に加え、オンライン申請による請求の受付 2 コンビニ交付端末と同機能を有した端末を必要とする区役所に設置	市民局	○
栄	6	戸籍届出審査事務等におけるAI活用による事務支援事業のモデル実施	戸籍届出審査の事務を補助するAIシステムの導入と導入にあたってのサウンディング調査等の実施	市民局	—
栄	7	保育園バス購入費補助事業の拡充	現存の保育園バス購入等補助事業について、運用開始時から3年間のリース費用及び運転手人件費を補助するものに拡充	こども青少年局	—

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	総務局	栄区		総務課	
		担当者名	御所脇	TEL	894-8312
		共通区	1区(神奈川区)		
		継続年数	新規		

提案種別	
予算・制度関連	
番号	項目
1	電柱広告への防災QRコードの表示
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>今後30年で震度6弱以上の地震が発生する可能性は横浜は82% (2018年地震調査研究推進本部地震調査委員会データ) の高い数字となっていることや、台風等の風水害による災害の発生は、年々増加しており、地震、風水害等の災害に対する準備は喫緊の課題となっています。</p> <p>災害は突然発生することがあることから、外出先等で災害が発生した場合でも素早く防災情報を入手できるようにすること、また、横浜市の外国人の人口は10万人を超えており(令和2年6月時点、住民基本台帳記載人口)、外国人向けにも周知を図るための対策が必要です。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他()	
◇区民からの具体的な要望	
地震や風水害時に開設する避難場所が分かりにくく、また必ずしも自分が在宅中に災害が発生するとは限らないため、栄区外の外出先においても、災害発生時に避難場所・避難所が分かるようにしてほしい。	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p><避難場所・避難所の周知> 栄区防災マップ(地震)・栄区避難所マップ(風水害編)の作成及び全戸配布</p> <p><外国人への対応> 外国人が少ない栄区では外国人向けに特化した事前の周知、発災時の避難場所・避難所の周知は行っていないが、全体的な取り組みは必要です。栄区内の地域防災拠点(豊田小学校)では多言語シートを活用した外国人向けの案内、張り紙等を行っている拠点があります。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>市内全域の電柱広告に「防災QRコード」を表示し、いざという時にスマートフォン等で、市のホームページ、防災情報ポータル(市内避難勧告の状況及び避難所の開設状況)等にリンクし、防災の情報を得られるようにすることで、素早い避難行動の支援を行います。また提供する情報に多言語表記機能を付加することによって、外国人にも対応することができます。</p> <p>なお、電柱への「防災QRコード」表示には「東電タウンプランニング株式会社と横浜市が地域貢献型電柱広告に関する協定(政策局共創推進課平成30年3月23日記者発表)」を活用することで、市費負担を抑えます。</p> <p>【概算額】QRコード作成費用: ■■千円/1か所 多言語表記機能費用: ■■千円</p>	
◇参考: 区執行体制上の課題	
現行の体制で対応	
◇所管局	
所管局課	総務局地域防災課

◆局回答内容

総務局		地域防災課	
担当者名	平田	TEL	671-2011

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 市民及び来街者に防災情報を伝えることは重要と考えています。来年度、電柱広告へのQRコードの表示についての有効性を確認するため、モデル的に数箇所程度設置し、利用状況等を確認し、その上で、有効と考えられれば、電柱だけではなく、拡大に向け検討します。 なお、多言語表記機能については、今後検討します。
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

栄区		総務課・地域振興課・福祉保健課	
担当者名	荒井 (総務課) 福島 (地域振興課) 大野 (福祉保健課)	TEL	894-8313 (総) 894-8394 (地) 894-6917 (福)
共通区	—		

所管局名	市民局、健康福祉局
------	-----------

継続年数	3年
------	----

提案種別	予算関連
------	------

番号	項目
----	----

2	栄区役所及び区民利用施設における浸水対策
---	----------------------

◇地域の課題、基礎データ等

神奈川県が平成30年1月26日に発表した「多摩川水系平瀬川・平瀬川支川・二ヶ領本川・五反田川、多摩川水系三沢川、境川水系及び金目川水系における想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域の指定・公表について」において、栄区役所の想定最大規模の浸水深が1.0mであることが公表されたため、同様に洪水浸水想定区域となっている栄公会堂・栄スポーツセンター、栄区福祉保健活動拠点を含めた対策が必要です。

◇地域ニーズ等の収集手段

- 1 日常の窓口対応等
- 2 市民からの提案等
- 3 地区担当制
- 4 地域懇談会等
- 5 区民アンケート
- 6 区民要望
- 7 関係団体からの要望
- 8 その他 (県の洪水浸水想定区域の指定による)

◇区民からの具体的な要望

特になし

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。

令和元・2年度区提案反映制度にて止水板設置に係る設計及び工事費の予算計上を提案し、止水板を含めた対処方法に係る調査費用として100万円が予算措置されたことを受け、令和元年度に調査委託を行いました。

◇提案内容・概算額等

浸水対策に向けた調査結果及び施設予算見積等を踏まえ、止水板を設置するなどの有効な対策を講じることで災害時における施設機能の維持を図ります。

【設計費・工事費等及び設備設置委託費】
●市民局：■■千円 (栄区役所：■■千円、栄公会堂・栄スポーツセンター■■千円)

<内訳>
基本設計：■■千円 (栄区役所■■千円、栄公会堂・栄スポーツセンター■■千円)
実施設計：■■千円 (栄区役所■■千円、栄公会堂・栄スポーツセンター■■千円)
工事費等：■■千円 (栄区役所■■千円、栄公会堂・栄スポーツセンター■■千円)

●健康福祉局：■■千円 (栄福祉保健活動拠点■■千円)

<所管>
市民局地域施設課：栄区役所、栄公会堂
市民局スポーツ振興課：栄スポーツセンター
健康福祉局地域支援課：栄福祉保健活動拠点

◇参考：区執行体制上の課題

現行の体制で対応

◇所管局

所管局課	市民局地域施設課、市民局スポーツ振興課、健康福祉局地域支援課
------	--------------------------------

◆局回答内容

市民局		地域施設課 スポーツ振興課	
担当者名	中村、佐野(地施設課) 松本・秋林(スポ課)	TEL	671-2086(地施設課) 671-3286(スポ課)

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 大規模な風水害時における非常用電源等の保全について、保全の必要性や課題は認識しているため、今後の実施内容等について他施設の整備状況を踏まえ、必要性を見極めながら検討していきます。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

健康福祉局		地域支援課	
担当者名	岩瀬・中内	TEL	671-4047

対応の有無	対応する	
対応する場合	◇対応の内容 福祉保健活動拠点については、区庁舎及び他施設の整備状況を踏まえ、必要性を見極めながら検討します。	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方 ◇対応する場合の課題	

令和3年度予算編成に向けた区提案反映制度調査

所管局名	市民局
------	-----

栄区		区政推進課	
担当者名	高橋	TEL	894-8936
共通区	2区（磯子区・金沢区）		

継続年数	新規
------	----

提案種別	
予算・制度関連	
番号	項目
3	地域支援における人材育成ビジョンの作成及び手法の体系化
◇地域の課題、基礎データ等	
<p>人口減少や少子高齢化、世帯の小規模化など社会情勢が大きく変化する中、地域課題は多様化・複雑化しています。こうした課題を解決するにあたっては、行政だけの対応では限界があり、地域における様々な人々や団体による活動が大きな役割を果たしています。</p> <p>「地域支援業務におけるガイドライン」において、地域力推進担当の業務として位置づけられている「職員の人材育成」及び「地域人材の発掘・育成」について、人材育成に関するビジョンや実施にあたり担当者に必要とされる知識や手法を身に付けるためのプログラム等が存在せず、各区に委ねられている状況です。そのため、担当者の異動等による影響を受けやすく、中長期的な視点に立った効果的な人材育成を継続的に実施することが困難です。</p>	
◇地域ニーズ等の収集手段	
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他（区社協及び地域ケアプラザ等からの情報）	
◇区民からの具体的な要望	
<p>地区担当職員が短期間で異動してしまい、その都度関係を作っていく必要がある。地域の活動者の減少や高齢化に対応するための新たな担い手づくりや現役世代の地域参加の仕掛けづくりをしたい。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。	
<p><職員の人材育成> 地域支援の考え方についての研修、地域支援に関するテーマの研修 <地域人材の育成・支援> 地域づくり大学校 栄区運営方針において、地域支援人材の育成は平成29年度から継続的に位置づけられています。地域の課題等をふまえて企画を実施していますが、職員の異動がある中で、中長期的な視点に立った実施に難しさを感じています。</p>	
◇提案内容・概算額等	
<p>地域支援に関わる「職員の人材育成」及び「地域人材の発掘・育成」について、段階ごとの目指すべき姿等を示した全市的な「地域支援人材育成ビジョン（仮称）」を作成し、eラーニング等を活用し区局問わず全ての職員が地域支援に関する知識を深められる仕組みを作ります。</p> <p>また、地域力推進担当をはじめとした、人材育成にあたる職員が専門性を持ち、効果的かつ継続的に事業を実施できるよう、専門家のアドバイス等を踏まえて育成対象やねらいに即した手法等を体系的に構築します。</p> <p>あわせて、各区役所、地域ケアプラザ及び地域活動センター等で実施した地域支援に関する人材育成の取組をデータベース化し、活用します。</p> <p>【概算額】 専門家によるアドバイス・監修等委託費 ■■千円</p>	
◇参考：区執行体制上の課題	
<p>現行の体制で対応</p>	
◇所管局	
所管局課	市民局地域活動推進課

◆局回答内容

市民局		地域活動推進課	
担当者名	木村	TEL	671-3624

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<p>区局問わず全ての職員が地域支援に関する知識を深められるよう、区及び関係局とともに、「地域支援業務に係るガイドライン」の充実や、各種研修プログラム等の改善を検討していきます。</p>
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

